

(様式3)

事業所名 秋田ひまわりの家 グループホーム

目標達成計画

作成日: 平成 25 年 11 月 15 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	26	介護サービス計画に基づいた記録の方法の工夫が必要である。	生活記録がより具体的に介護サービス計画に基づいた記録になるよう工夫して、誰がみても理解できるようにする。	記録の仕方をミーティングで再度確認をして、焦点の捉え方や具体的内容をより記載できるようにする。介護サービス計画内容に添ったケアチェック表を作成して、その日のケア内容を確認できるようにする。	3ヶ月
2	35	避難方法や地域の理解と協力を得て、より避難体制が充実できるようにする。	・2階にある特性上、避難時の階段移動を安全に降りる方法を検討する。 ・避難訓練(日中・夜間)を継続して、他部署との連携を強化する。 ・町内会との避難時の協力体制を具体的に決めていく。	・入居者様の歩行レベルを想定して、歩行ができない方の移動方法と安全性をスタッフで実証する。 ・訓練前の事前連絡を最小限にして当該職員が、より実効性のある避難方法を考慮できるようにする。他部署との連携強化ができるよう、避難時の役割分担をより明確にする。 ・町内会へ災害時の協力を依頼して、協力して頂く部分を明確にする。	6ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。